

〔別紙 1〕

第26回歯科衛生士国家試験における採点除外等の取扱いをした問題について

午前 第 49 問

〔問題 49〕9歳の男児。顎裂部の矯正歯科治療を目的に紹介され来院した。両側唇顎口蓋裂で、生後4か月時に口唇形成術、1歳6か月時に口蓋形成術を受けたという。現在は両側顎裂を認める。術前の口腔内写真(別冊午前No. 10)を別に示す。

考えられる手術はどれか。2つ選べ。

- a 骨移植術
- b 小帯切除術
- c 瘻孔閉鎖術
- d 骨隆起除去術

採点上の取り扱い

採点対象から除外する。

理 由

問題としては正しいが、国家試験問題としては不適切であるため。